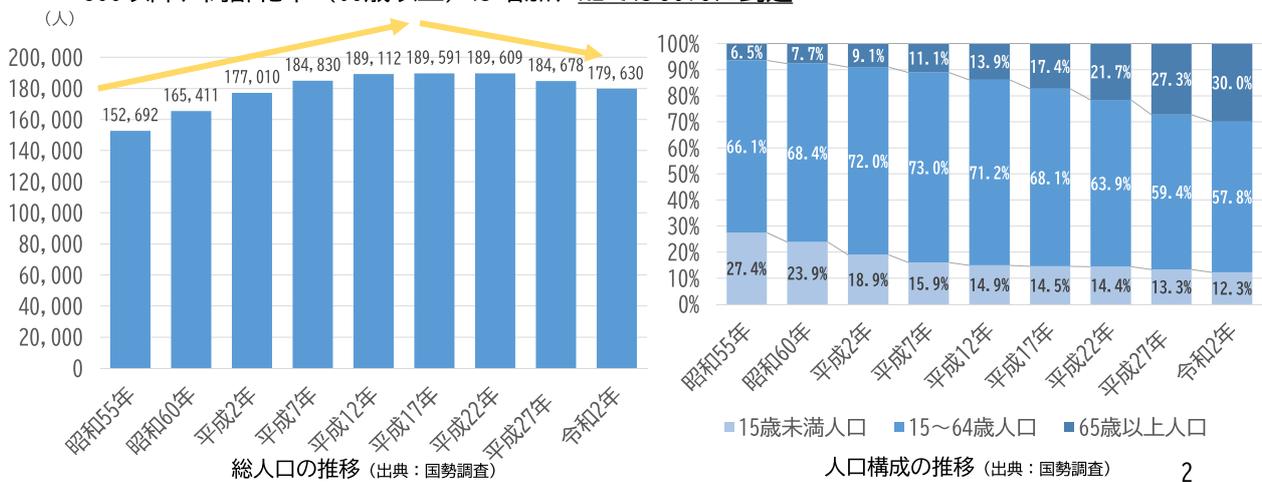


宇治市の現状

1. 人口

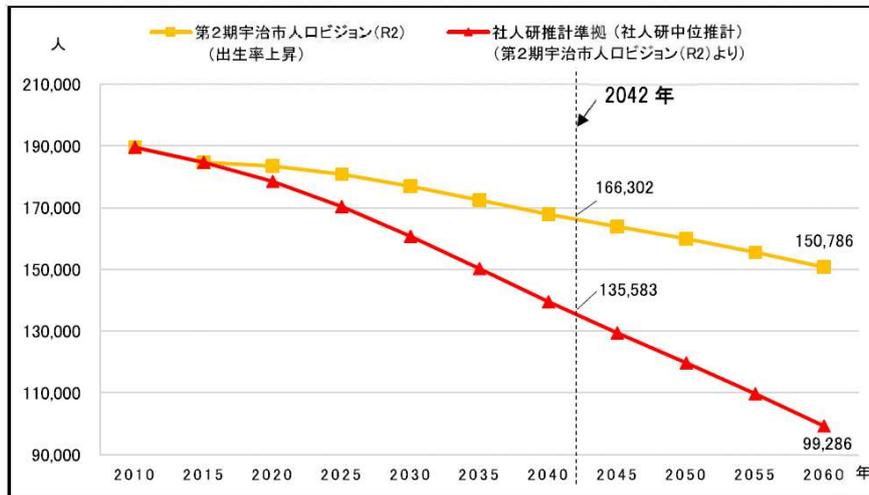
(1) 人口

- 人口はH22まで増加傾向であったが、H27以降は減少傾向
- S55以降、高齢化率（65歳以上）は増加、R2では30%に到達



(2) 将来人口の推計

- 将来人口においても、引き続き、減少傾向が予想
- 第2期人口ビジョンでは、概ね15万人堅持を目標に

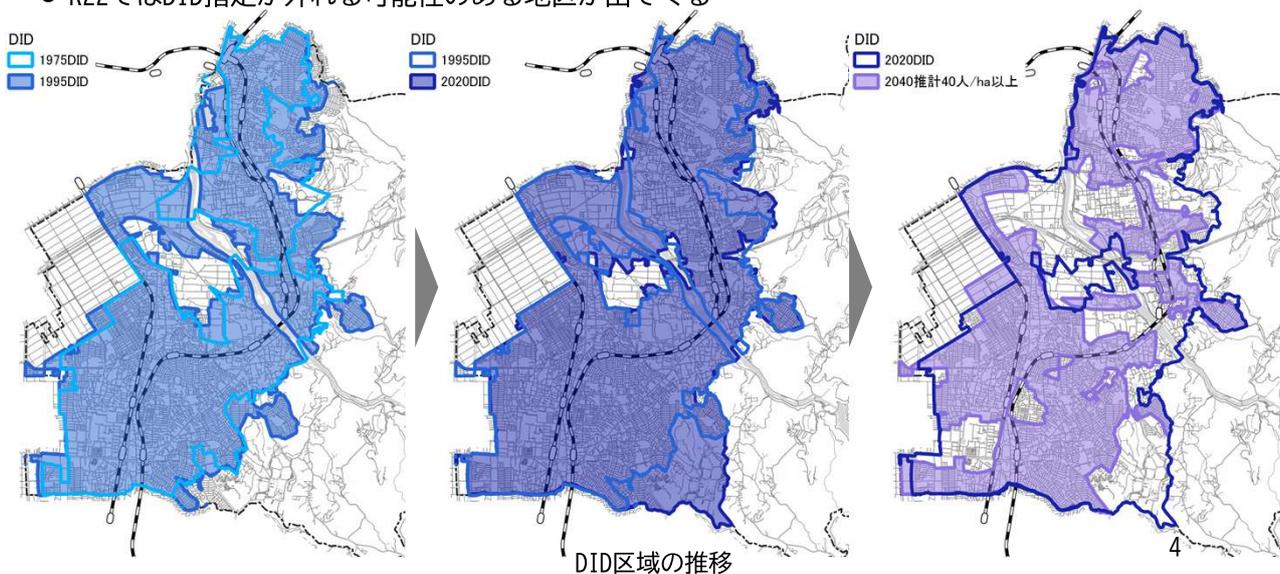


人口推計 (出典：都市MP再掲)

3

(3) DID区域推移・面積

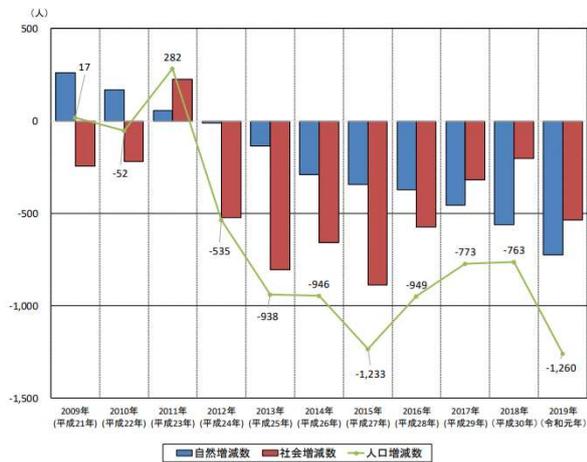
- DID区域面積は、S50からH7で1,535ha→1,982haに、H7からR2で1,982ha→2,370haに拡大
- R2ではDID指定が外れる可能性のある地区が出てくる



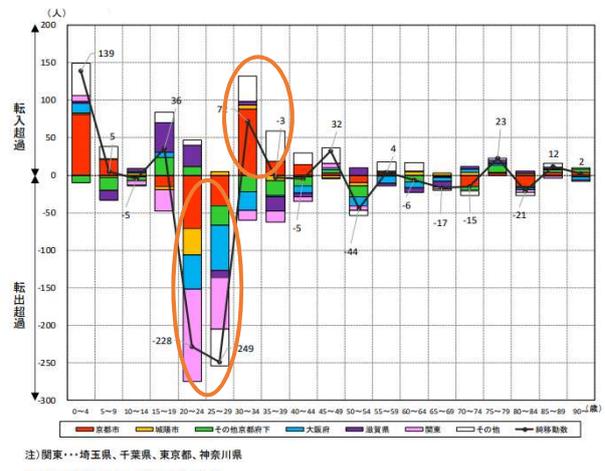
4

(4) 人口動態

- 20代が転出超過の状況、30代が転入超過の傾向
- 転出は関東、大阪府、京都市へ、転入は主に京都市



人口動態 (出典：第2期宇治市人口ビジョン)



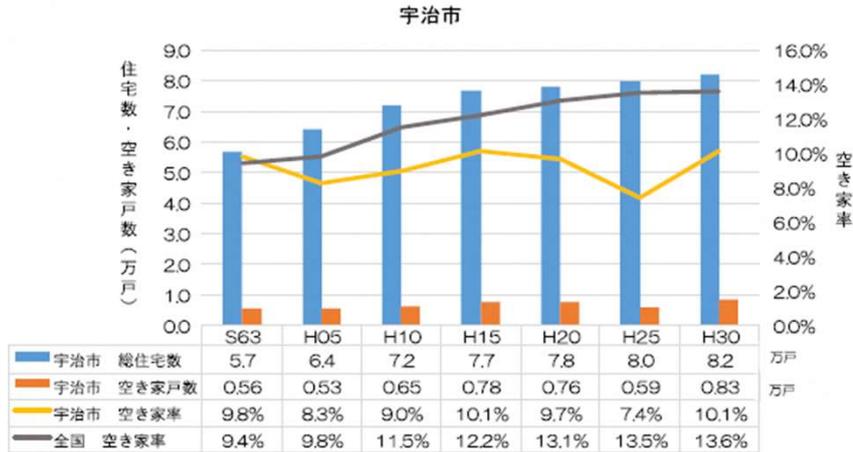
注) 関東・・・埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
資料) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

年齢階層別転入・転出者数 (H30) (出典：第2期宇治市人口ビジョン)

2. 土地利用

(1) 空き家戸数・空き家率

- 空き家戸数は増加傾向
- 空き家率は10%前後で推移しており、全国と比較すると低い傾向

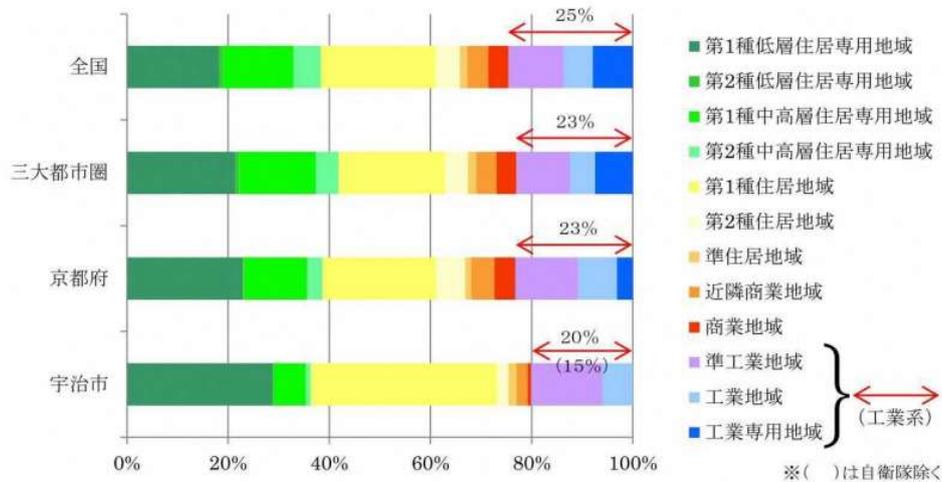


空き家戸数・空き家率の推移 (出典：各年住宅・土地統計調査、都市MP再掲)

7

(2) 工業系用途地域の状況

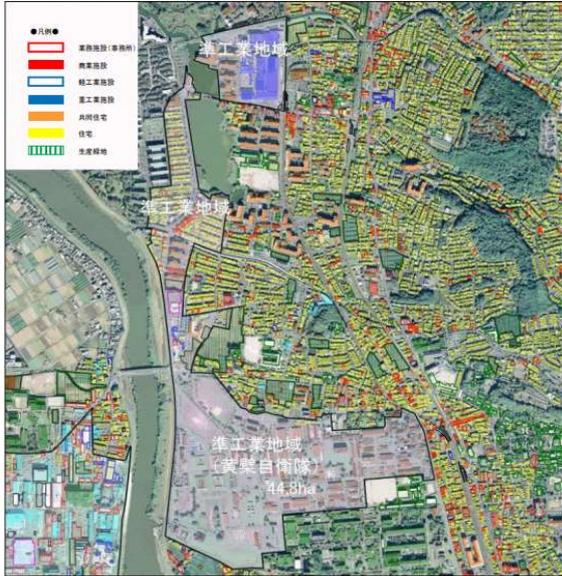
- 全国と比較しても工業系用途地域の比率は少ない



工業系用途地域の比率 (土地利用転換可能性調査)

8

A 木幡、五ヶ庄地域（木幡西中はパナソニック、五ヶ庄西川原は住宅、黄葉自衛隊が占める）

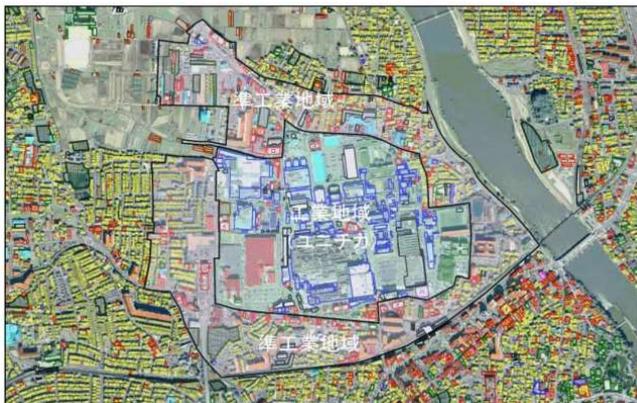


B 横島地域（比較的工場等の立地が進んでいるため、一団の新たな産業用地が少ない）



工業系用途地域の土地利用状況（出典：平成24年度都市計画基礎調査、都市MP再掲）

C 宇治樋ノ尻地域（工業地域の大半がユニテカ、準工業地域には工場・住宅が混在）



D 伊勢田町浮面地域（京都府南部総合地方卸売市場、大半が住宅）



工業系用途地域の土地利用状況（出典：平成24年度都市計画基礎調査、都市MP再掲）

E 大久保地域（大久保自衛隊があり、商業施設・共同住宅への転用が進む）

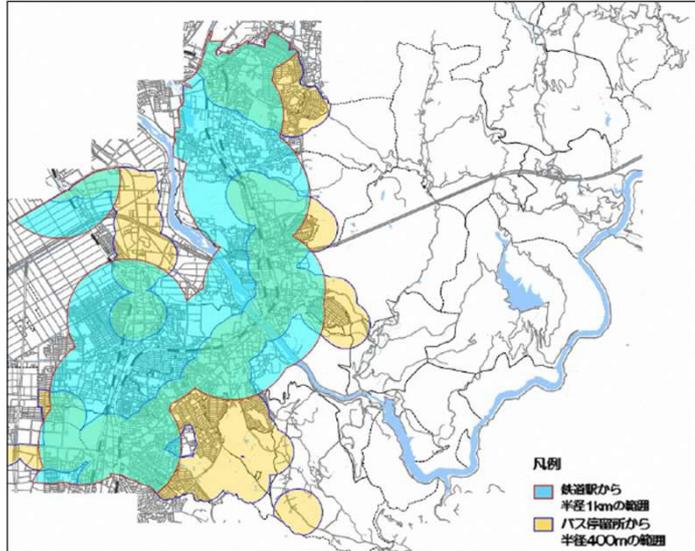


工業系用途地域の土地利用状況（出典：平成24年度都市計画基礎調査、都市MP再掲）

3. 交通

(1) 駅・バス徒歩圏カバー状況

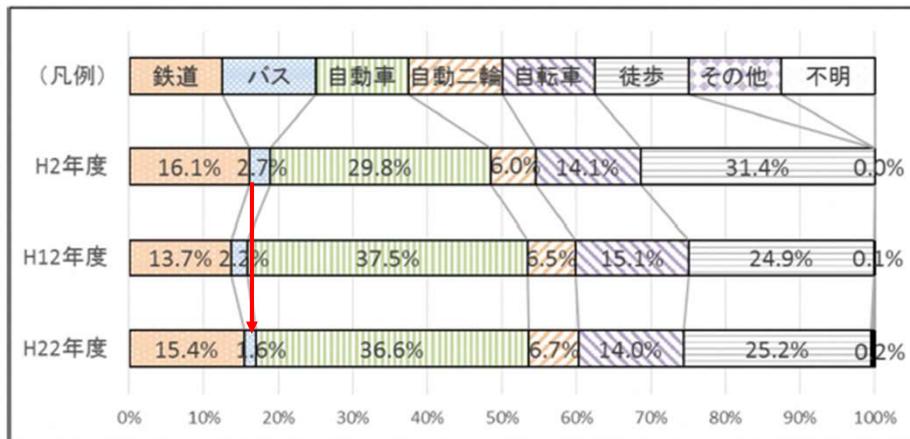
- 鉄道駅から半径1km、バス停から半径400mの範囲に人口の約9割が居住



公共交通の徒歩圏図（出典：都市MP再掲） 13

(2) 交通行動の動向

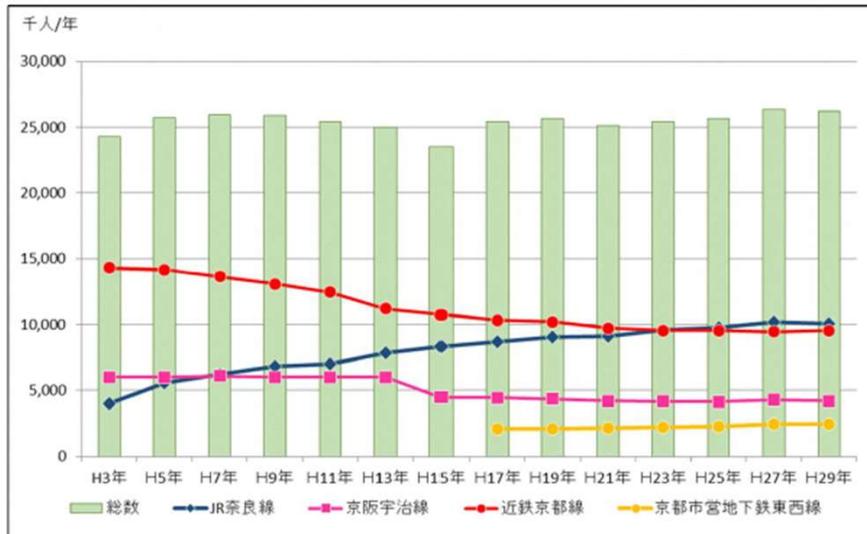
- バスを中心とする公共交通の割合は減少
 - ➔ マイカー・自動車への依存度が徐々に高くなる傾向に



資料：第5回（平成22年）近畿圏パーソントリップ調査から本市作成
 代表交通手段別分担率（出典：宇治市公共交通体系基本計画より再掲）

(3) 公共交通利用者数

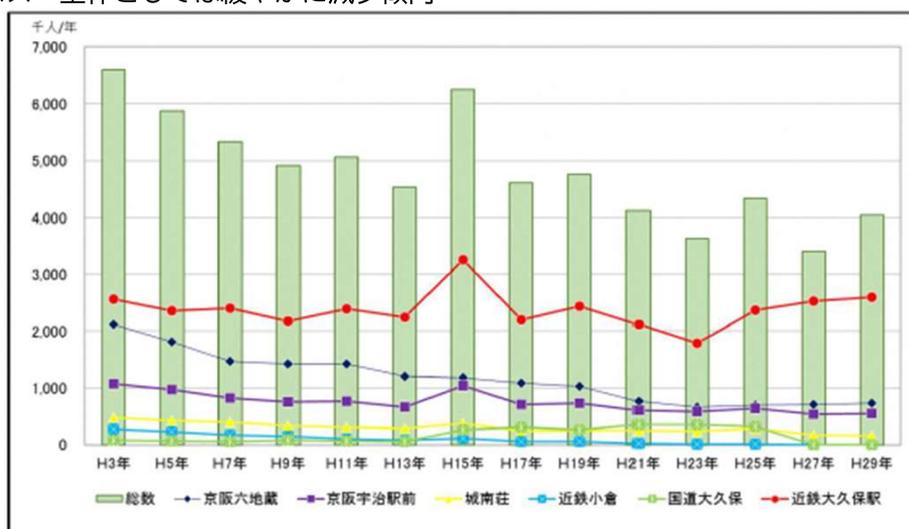
- 鉄道：全体としては微増傾向



鉄道別年間乗降数推移 (出典：公共交通体系基本計画再掲) 資料：宇治市統計書から本市作成

(3) 公共交通利用者数

- バス：全体としては緩やかに減少傾向



宇治市内の主要バス停別年間乗降数推移 (出典：公共交通体系基本計画再掲) 資料：宇治市統計書から本市作成

4. 経済

(1) 小売業事業所数・従業者数の推移

- 小売業事業所数は減少傾向
- 年間商品販売額は増加傾向、事業所数・売り場面積・従業者数は減少傾向

	2012年	2014年	2016年
事業所数	1,086	1,052	989
従業者数(人)	9,677	9,865	9,322
年間商品販売額(百万円)	108,720	119,232	128,392
売場面積(m ²)	149,258	146,273	138,038

資料：経済センサスー活動調査(2012年、2016年)、商業統計調査(2014年)

商業の状況(出典：都市MP再掲)

17

(2) 大規模店舗の動向

- 店舗面積1万m²を超える大規模店舗が撤退
- 中小規模のスーパー等が新たに立地

■ 宇治市大規模小売店舗(店舗面積：1,000 m²以上)の主な撤退状況と食品スーパー等の開店状況(2016年以降)

店舗名(撤退)	店舗面積(m ²)	店舗名(開店)	店舗面積(m ²)
イオン大久保店 (大久保サティ)	14,816	フレンドマート宇治菟道店	1,428
イトーヨーカ堂六地藏店	13,406	スーパーマツモト宇治西店	5,123
オーレ丸山 (丸山百貨店)	2,057	マツヤスーパー伊勢田店	2,470
レインボー小倉	10,453	V・drug宇治榎島店	1,312

18

(3) 産業別事業所数・従業者数の推移

■産業別事業所数の推移

業種	2009(平成21)年		2012(平成24)年		2014(平成26)年		2016(平成28)年		2009~2016増減	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)	事業所数	構成比(%)
全産業(S公務を除く)	6,254	100.0%	5,688	100.0%	5,750	100.0%	5,413	100.0%	-841	▲13.4%
農林漁業	8	0.1%	7	0.1%	6	0.1%	5	0.1%	-3	▲37.5%
非農林漁業(S公務を除く)	6,246	99.9%	5,681	99.9%	5,744	99.9%	5,408	99.9%	-838	▲13.4%
鉱業,採石業,砂利採取業	2	0.0%	2	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	0	-
建設業	621	9.9%	538	9.5%	534	9.3%	490	9.1%	-131	▲21.1%
製造業	743	11.9%	646	11.4%	672	11.7%	631	11.7%	-112	▲15.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	3	0.0%	2	0.0%	4	0.1%	5	0.1%	2	66.7%
情報通信業	53	0.8%	38	0.7%	38	0.7%	32	0.6%	-21	▲39.6%
運輸業,郵便業	83	1.3%	69	1.2%	74	1.3%	79	1.5%	-4	▲4.8%
卸売業,小売業	1,453	23.2%	1,312	23.1%	1,283	22.3%	1,205	22.3%	-248	▲17.1%
金融業,保険業	79	1.3%	72	1.3%	77	1.3%	73	1.3%	-6	▲7.6%
不動産業,物品賃貸業	436	7.0%	389	6.8%	389	6.8%	352	6.5%	-84	▲19.3%
学術研究,専門・技術サービス業	213	3.4%	199	3.5%	189	3.3%	191	3.5%	-22	▲10.3%
宿泊業,飲食サービス業	812	13.0%	714	12.6%	715	12.4%	660	12.2%	-152	▲18.7%
生活関連サービス業,娯楽業	611	9.8%	599	10.5%	602	10.5%	569	10.5%	-42	▲6.9%
教育,学習支援業	312	5.0%	291	5.1%	291	5.1%	269	5.0%	-43	▲13.8%
医療,福祉	466	7.5%	489	8.6%	543	9.4%	524	9.7%	58	12.4%
複合サービス事業	21	0.3%	20	0.4%	20	0.3%	20	0.4%	-1	▲4.8%
サービス業(他に分類されないもの)	338	5.4%	301	5.3%	312	5.4%	306	5.7%	-32	▲9.5%

注：2012(平成24)年調査については、農林漁業とサービス業の一部が調査対象外であるため参考値
産業別事業所数の推移 (出典：経済センサス)

19

(4) 産業別事業所数・従業者数の推移

■産業別従業者数の推移

業種	2009(平成21)年		2012(平成24)年		2014(平成26)年		2016(平成28)年		2009~2016増減	
	従業者数	構成比								
全産業(S公務を除く)	58,604	100.0%	56,323	100.0%	60,382	100.0%	54,794	100.0%	-3,810	▲6.5%
農林漁業	247	0.4%	216	0.4%	256	0.4%	249	0.5%	2	0.8%
非農林漁業(S公務を除く)	58,357	99.6%	56,107	99.6%	60,126	99.6%	54,545	99.5%	-3,812	▲6.5%
鉱業,採石業,砂利採取業	5	0.0%	27	0.0%	12	0.0%	10	-	-	-
建設業	3,194	5.5%	2,823	5.0%	2,676	4.4%	2,612	4.8%	-582	▲18.2%
製造業	12,725	21.7%	12,777	22.7%	13,903	23.0%	11,299	20.6%	-1,426	▲11.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	39	0.1%	26	0.0%	53	0.1%	61	0.1%	22	56.4%
情報通信業	587	1.0%	566	1.0%	553	0.9%	559	1.0%	-28	▲4.8%
運輸業,郵便業	2,544	4.3%	2,017	3.6%	2,179	3.6%	1,610	2.9%	-934	▲36.7%
卸売業,小売業	11,925	20.3%	11,424	20.3%	11,578	19.2%	10,899	19.9%	-1,026	▲8.6%
金融業,保険業	910	1.6%	851	1.5%	906	1.5%	904	1.6%	-6	▲0.7%
不動産業,物品賃貸業	1,495	2.6%	1,242	2.2%	1,152	1.9%	1,113	2.0%	-382	▲25.6%
学術研究,専門・技術サービス業	1,965	3.4%	1,628	2.9%	770	1.3%	1,540	2.8%	-425	▲21.6%
宿泊業,飲食サービス業	5,327	9.1%	5,103	9.1%	4,843	8.0%	4,940	9.0%	-387	▲7.3%
生活関連サービス業,娯楽業	3,244	5.5%	3,153	5.6%	3,171	5.3%	2,773	5.1%	-471	▲14.5%
教育,学習支援業	2,376	4.1%	2,422	4.3%	3,334	5.5%	2,667	4.9%	291	12.2%
医療,福祉	8,892	15.2%	9,192	16.3%	11,162	18.5%	10,029	18.3%	1,137	12.8%
複合サービス事業	191	0.3%	194	0.3%	422	0.7%	416	0.8%	225	117.8%
サービス業(他に分類されないもの)	2,938	5.0%	2,662	4.7%	3,412	5.7%	3,113	5.7%	175	6.0%

注：2012(平成24)年調査については、農林漁業とサービス業の一部が調査対象外であるため参考値
産業別従業者数の推移 (出典：経済センサス)

20

(5) 輸移出と輸移入額

■宇治市の輸移出額と輸移入額（2014（平成26）年宇治市産業連関表を基に作成）

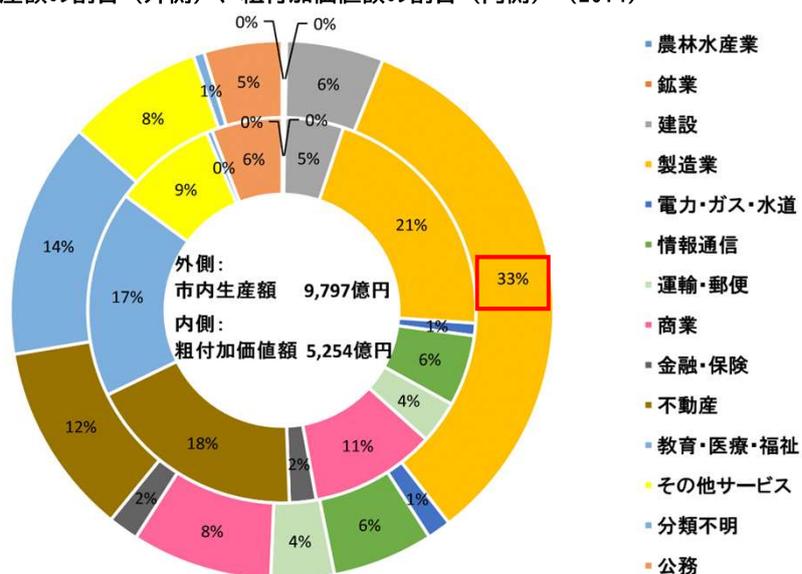
	輸移出額 ①	輸移入額 ②	輸移出入収支 ③=①-②
農林水産業	202	14,443	-14,242
鉱業	391	2,064	-1,673
製造業	296,502	284,166	12,336
建設	0	0	0
電力・ガス・水道	2,239	16,407	-14,168
商業	35,410	67,266	-31,856
金融・保険	441	17,278	-16,837
不動産	1,013	4,244	-3,231
運輸・郵便	13,037	26,603	-13,566
情報通信	31,991	28,760	3,230
公務	0	0	0
教育・医療・福祉	30,774	32,004	-1,230
サービス	30,526	80,836	-50,310
分類不明	1,703	1,490	213
計	444,228	575,562	-131,333

資料：宇治市産業戦略

21

(6) 業種別生産額・粗付加価値額

■宇治市業種別 生産額の割合（外側）、粗付加価値額の割合（内側）（2014）



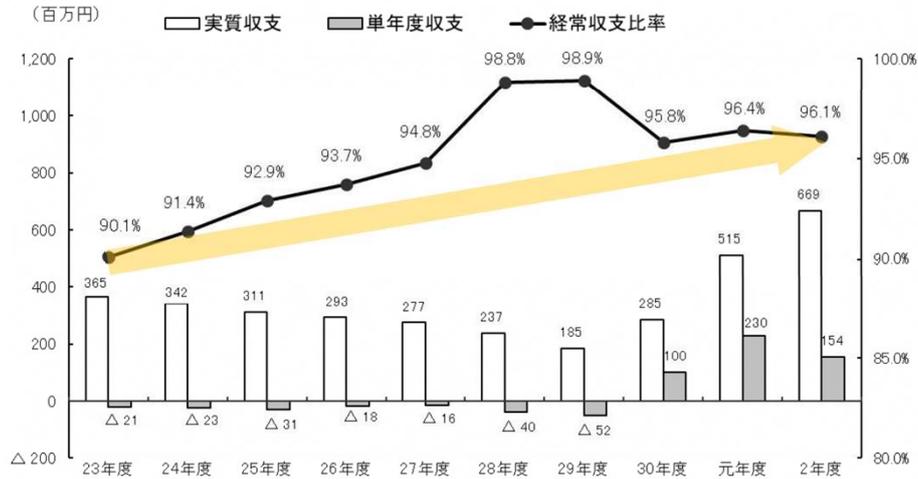
資料：宇治市産業戦略

22

5. 財政

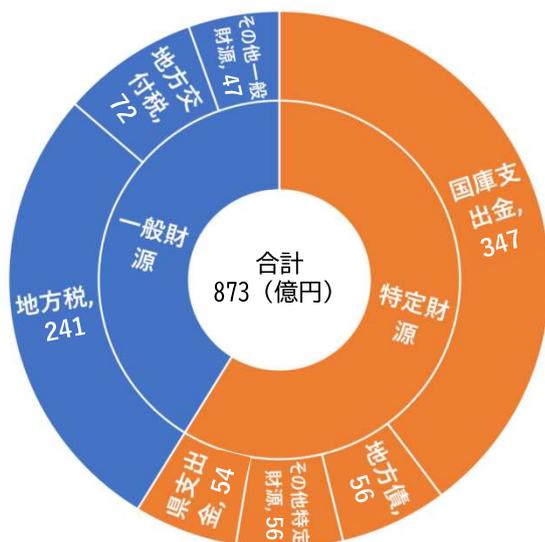
(1) 歳入・歳出

- 近年、経常収支比率が高い水準で推移

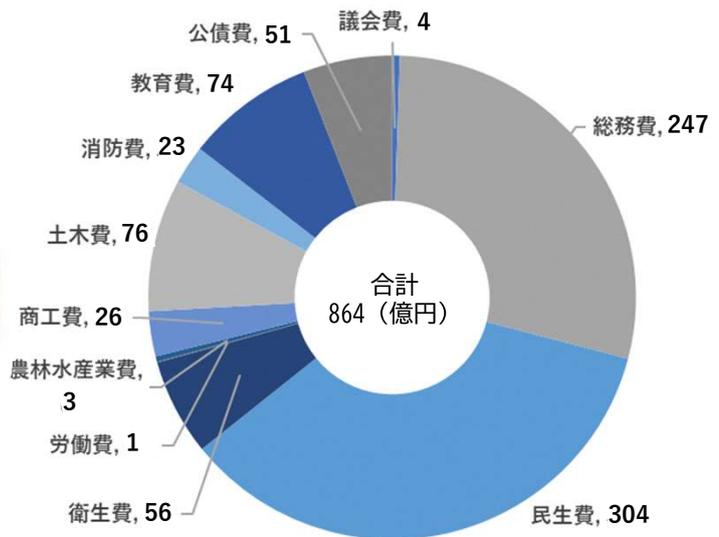


実質収支・単年度収支・経常収支比率の推移
(出典：宇治市普通会計決算概要 第6次総合計画)

23

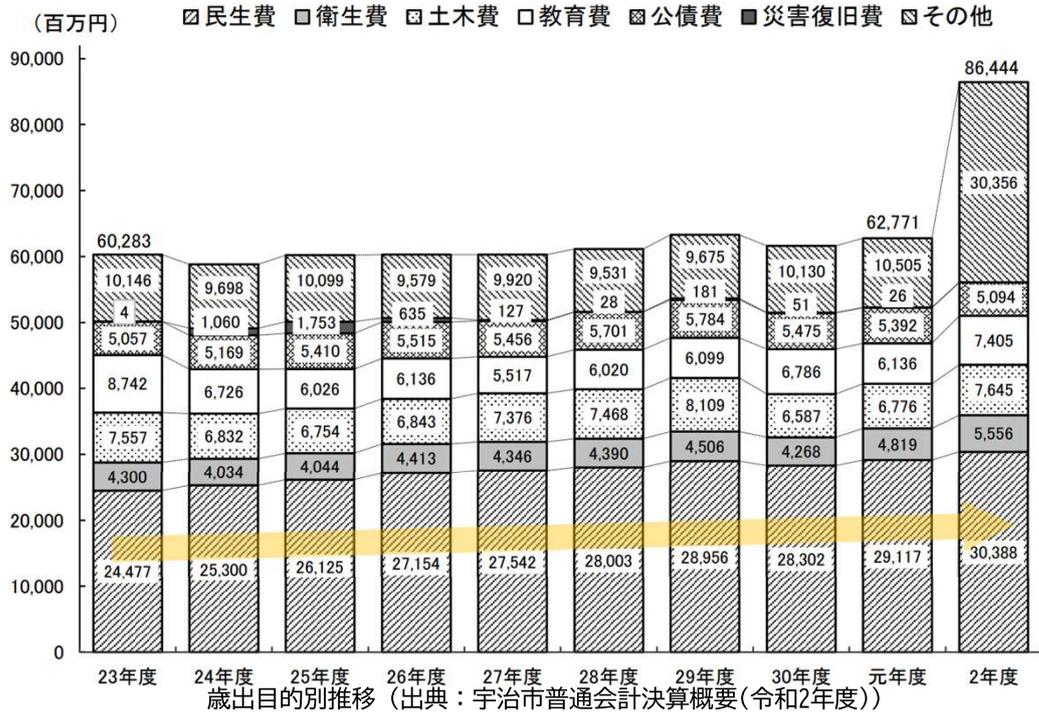


財源別歳入の状況 (R2年度)
(出典：総務省決算カード)



目的別歳出の状況 (R2年度)
(出典：総務省決算カード)

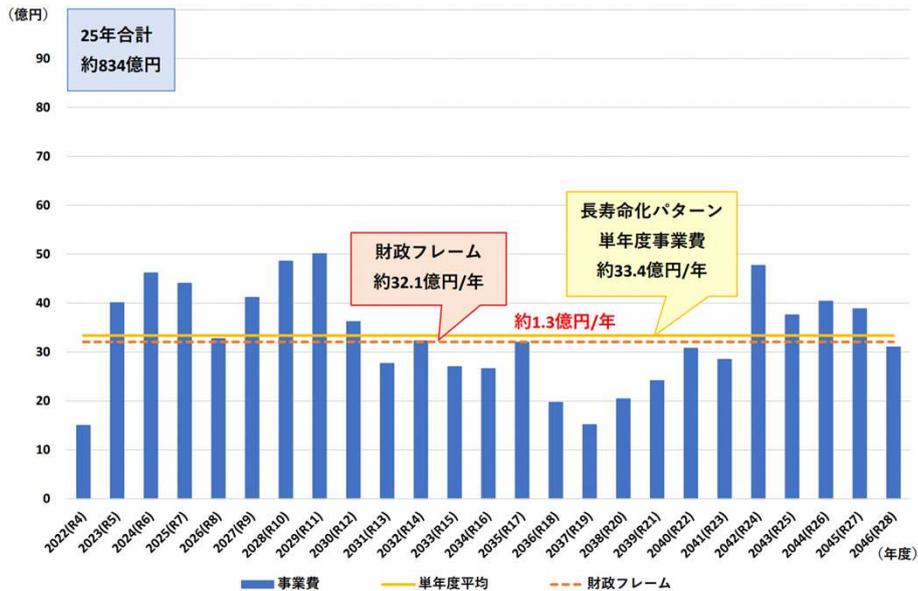
24



25

(2) 公共施設の改修・更新に係る将来費用

- 公共施設の改修、更新等にかかる費用は33.4 (億円/年)



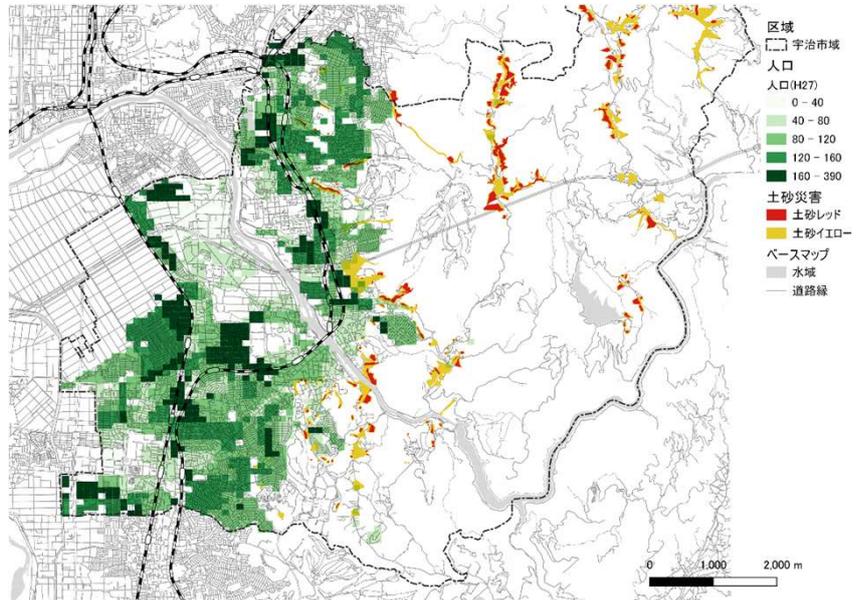
公共施設の改修・更新等にかかる費用 (出典：宇治市公共施設アセットマネジメント推進計画)

26

6. 災害

(1) 土砂災害

- 市街化区域の東縁部、山間部に土砂災害警戒区域が分布

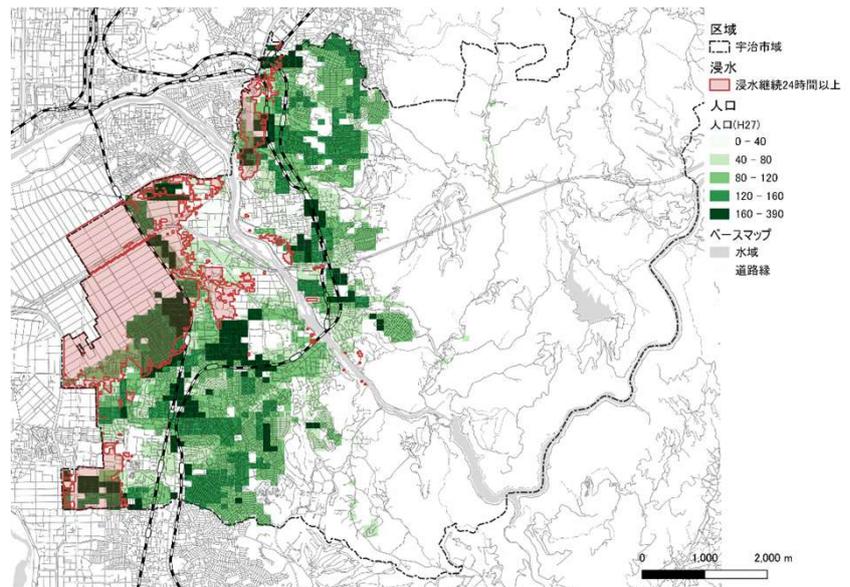


土砂災害警戒区域・特別警戒区域

27

(2) 浸水

- 水継続時間が最大24時間以上となる区域と人口分布が重なっている地区が槇島町・小倉町・伊勢田町・大久保町・五ヶ庄・木幡に存在

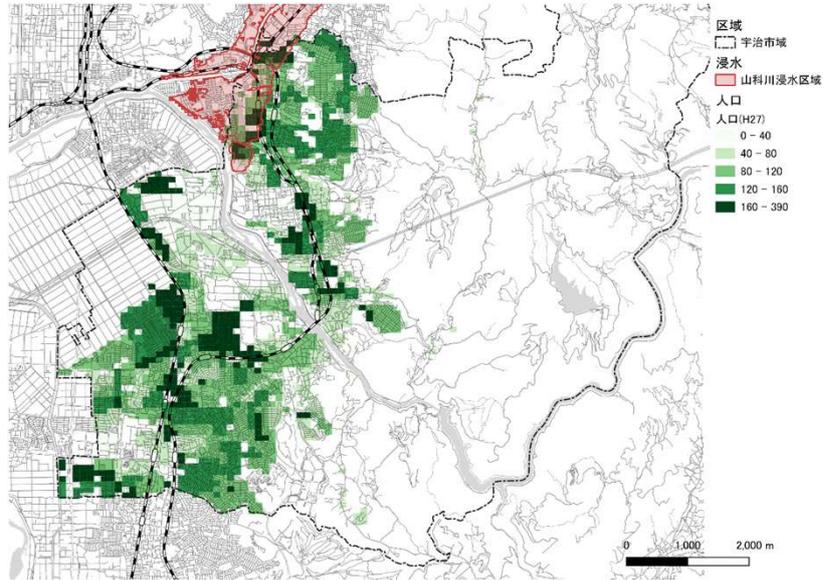


宇治川・木津川浸水継続時間(24時間以上)

28

(2) 浸水

- 人口密度が高い木幡駅周辺や六地蔵駅周辺が浸水区域となっている

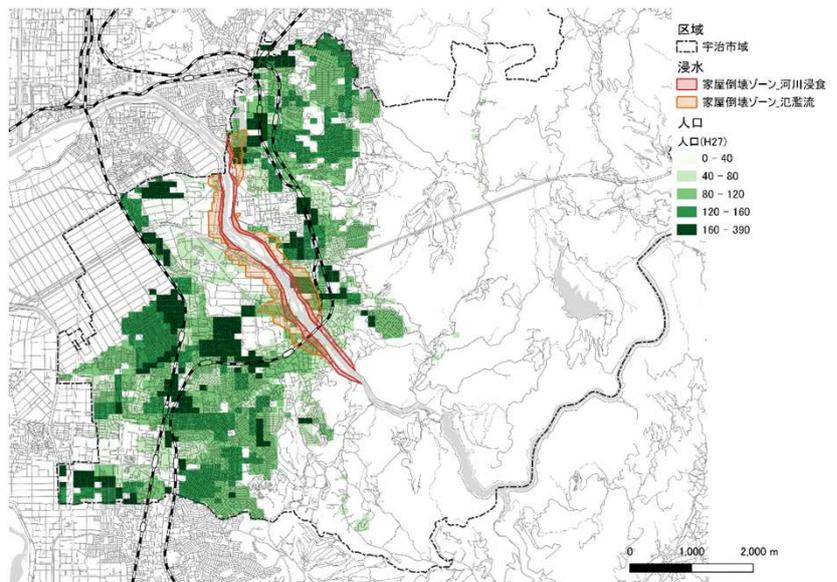


山科川浸水区域

29

(2) 浸水

- 家屋倒壊ゾーンと人口分布が重なっている地区が宇治・槇島町・菟道・五ヶ庄に存在

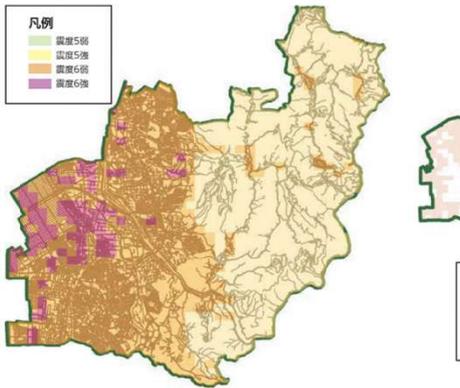


宇治川・木津川家屋倒壊ゾーン

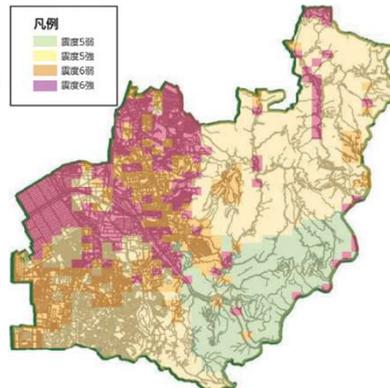
30

(3) 地震

- 市街化区域のほぼ全域で震度6以上の震度が予測
- 宇治川の西側に液状化地帯が分布



南海トラフ地震震度分布図
(出典：宇治市くらしの便利帳)



黄檗断層地震震度分布図
(出典：宇治市くらしの便利帳)



7. 都市機能

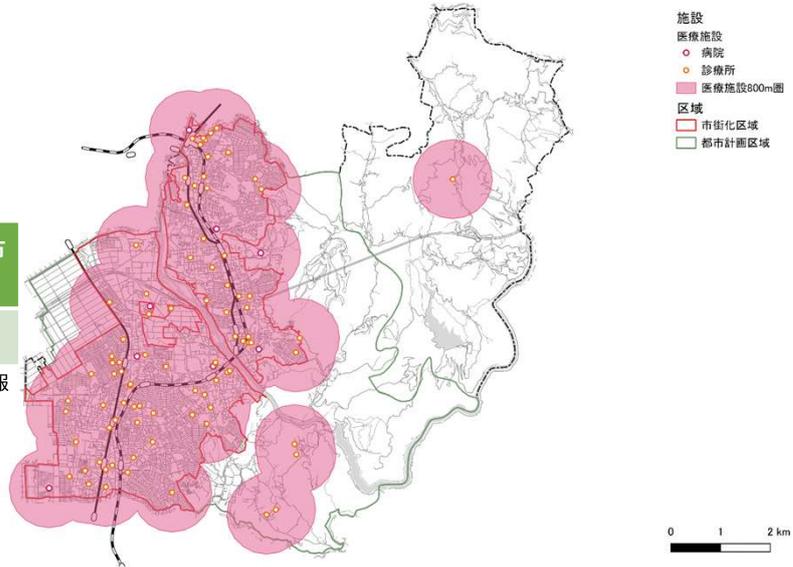
(1) 医療機能（内科・外科）

- 徒歩圏充足率は市街地を概ねカバー

徒歩圏人口カバー率(800m圏)

	徒歩圏人口カバー率	全国平均	三大都市圏平均
2020年	98.1%	62.3%	89.4%

出典：国土数値情報



医療施設（内科・外科）の徒歩圏(800m)カバー状況（国土数値情報、R2）

33

(2) 高齢者福祉施設

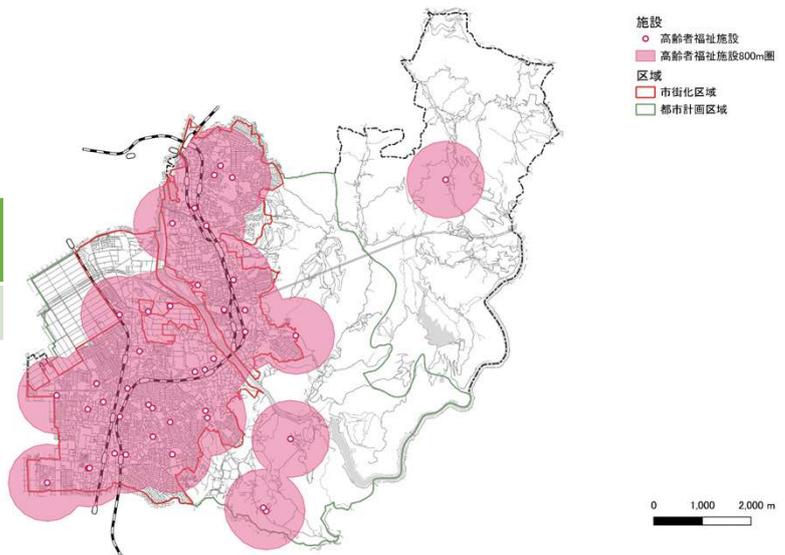
- 徒歩圏充足率は市街地を概ねカバー

徒歩圏人口カバー率(800m圏)

	徒歩圏人口カバー率	全国平均	三大都市圏平均
2020年	97.0%	41.0%	56.1%

※通所系・訪問系施設及び小規模多機能施設

出典：国土数値情報



高齢者福祉施設の徒歩圏(800m)カバー状況（国土数値情報、R3）

34

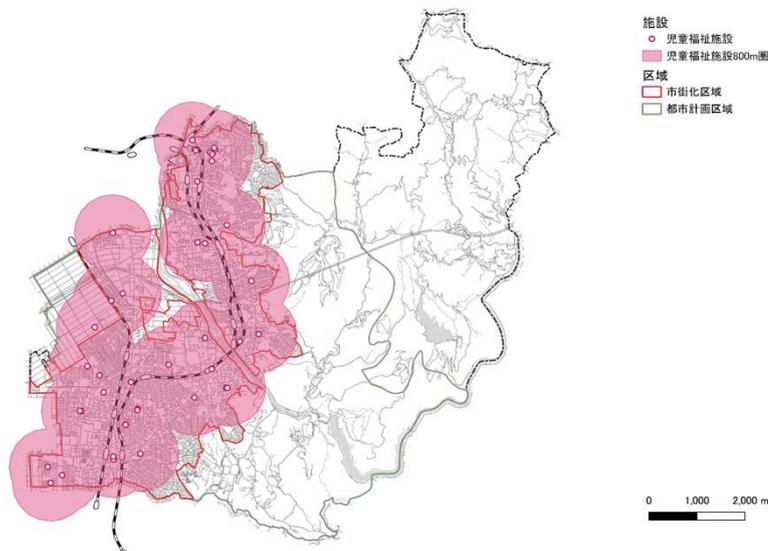
(3) 児童福祉施設（保育園、こども園、幼稚園等）

- 市街化区域のほぼ全域がカバー

徒歩圏人口カバー率(800m圏)

	徒歩圏人口カバー率
2020年	97.5%

出典：国土数値情報



児童福祉施設の徒歩圏(800m)カバー状況（国土数値情報、R3） 35

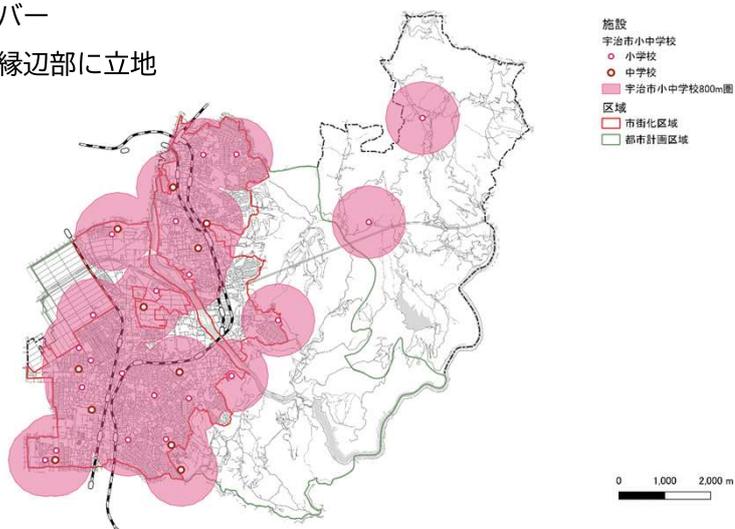
(4) 教育施設

- 小中学校はほぼ全域が徒歩圏域でカバー
- 高校・大学・専門学校は市街化区域縁辺部に立地

徒歩圏人口カバー率(800m圏)

	徒歩圏人口カバー率
小・中学校	98.9%

出典：国土数値情報

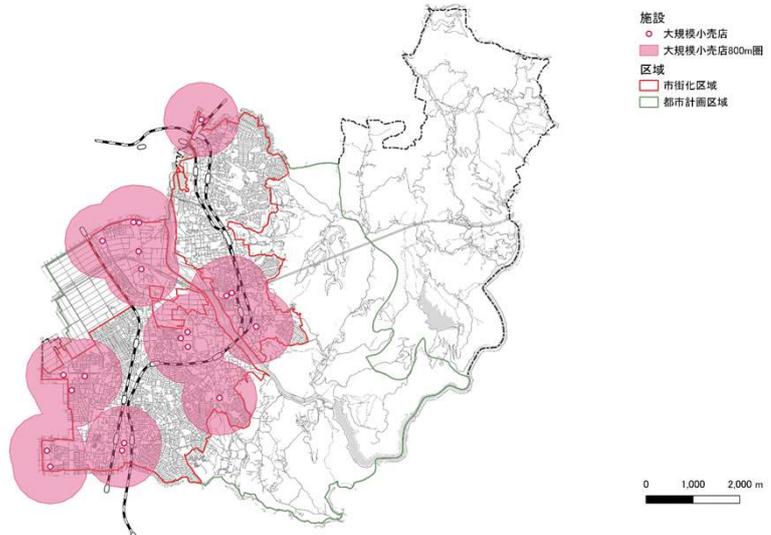


小中学校の徒歩圏(800m)カバー状況（国土数値情報、R3） 36

(5) 商業施設（スーパーマーケット等）

- 大規模小売店舗は、拠点毎の差がある状況
- 日常生活に必要なスーパー、コンビニ、ドラッグストアは市街地全域に分布

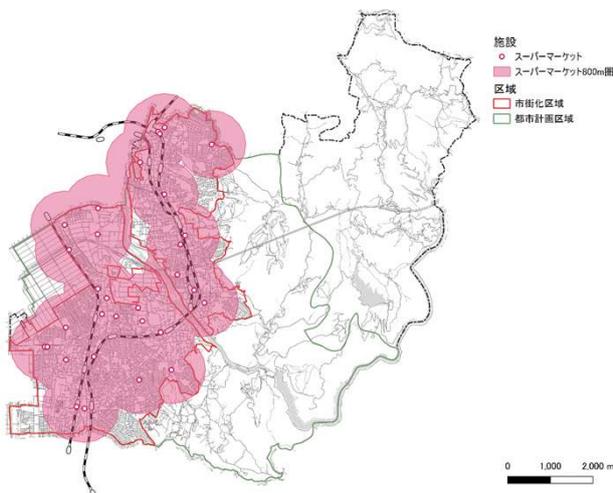
	徒歩圏人口カバー率
大規模小売店舗	55.1%



大規模小売店舗(店舗面積1000㎡以上)の徒歩圏(800m)カバー状況
(全国大規模小売総覧2022)

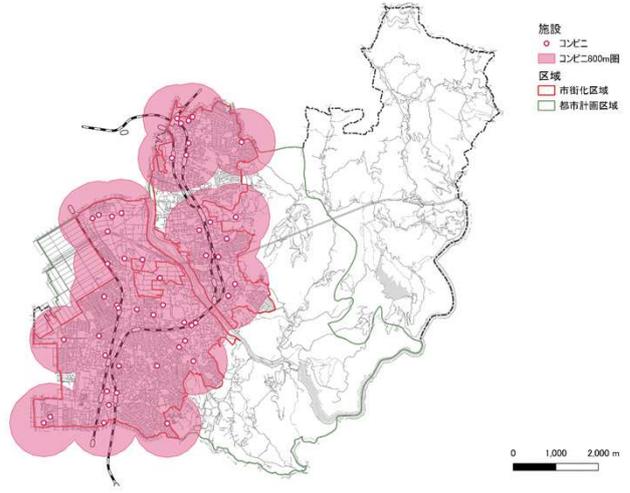
37

	徒歩圏人口カバー率
スーパー	88.9%



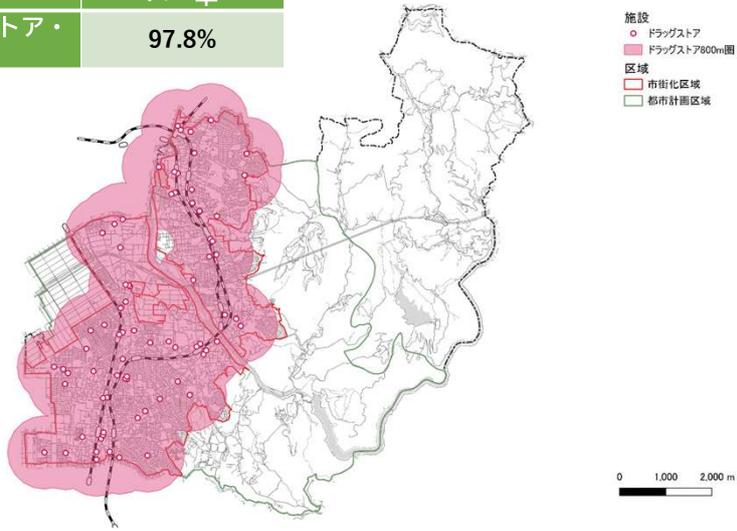
スーパーの徒歩圏(800m)カバー状況
(iタウンページより2022年9月調査)

	徒歩圏人口カバー率
コンビニ	95.5%



コンビニの徒歩圏(800m)カバー状況
(iタウンページより2022年9月調査) 38

	徒歩圏人口カ バー率
ドラッグストア・ 薬局	97.8%

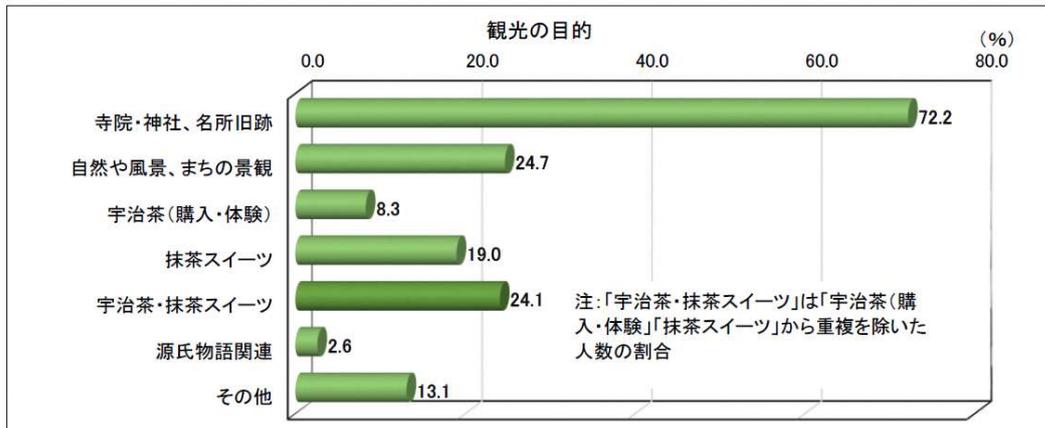


ドラッグストア・薬局の徒歩圏(800m)カバー状況
 (iタウンページより2022年9月調査)

8. 歴史文化観光

(1) 観光客の訪問目的

- 観光客が宇治市を訪れる目的は寺社・旧所巡り、まちの景観、宇治茶・スイーツが大半

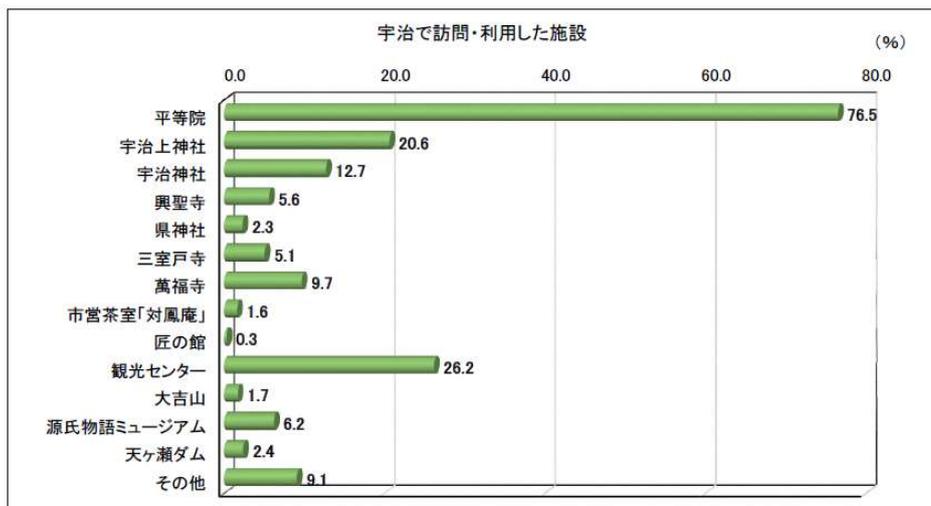


観光客の訪問目的 (宇治市観光動向調査、宇治市観光振興計画後期アクションプラン)

41

(2) 観光客の訪問施設

- 観光客の大半が宇治地域の施設を訪問・利用



観光客の訪問目的 (宇治市観光動向調査、宇治市観光振興計画後期アクションプラン)

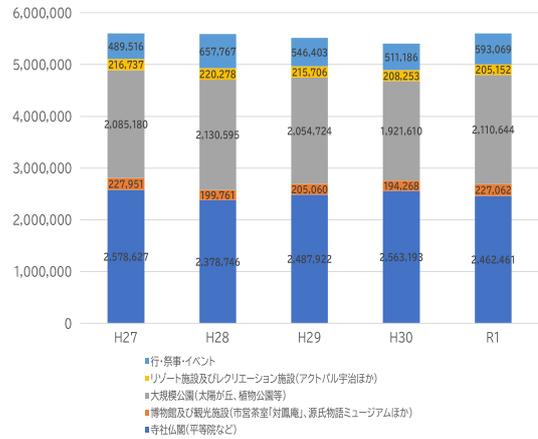
42

(3) 施設別の観光入込客数

- 集客力の高い施設は宇治地域に集中



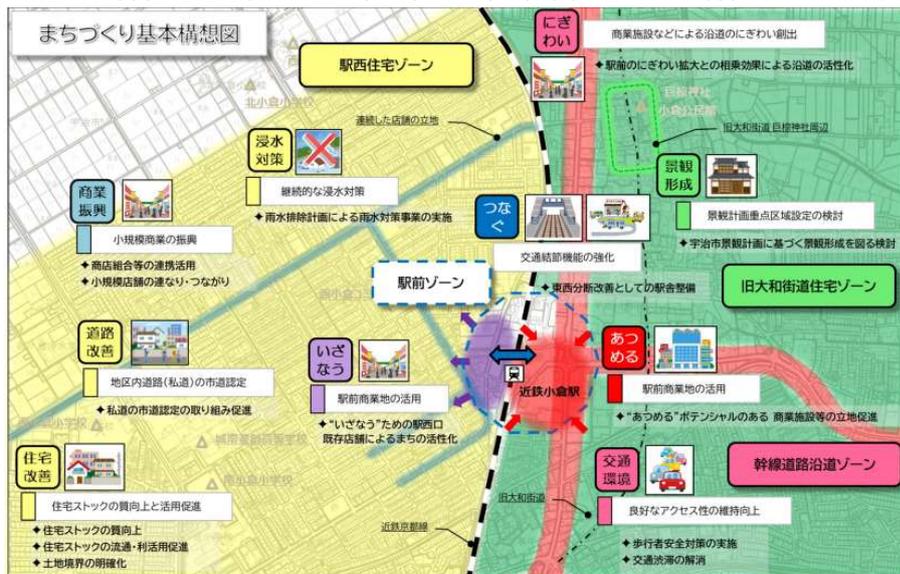
観光マップ



観光入込客数（出典：宇治市観光動向調査） 43

(4) 小倉駅周辺まちづくりの動き

- 近鉄小倉駅周辺地区では、市内有数の商業集積地である特徴をいかしたまちづくりを推進中



近鉄小倉駅周辺まちづくり基本構想-まちづくり基本構想図

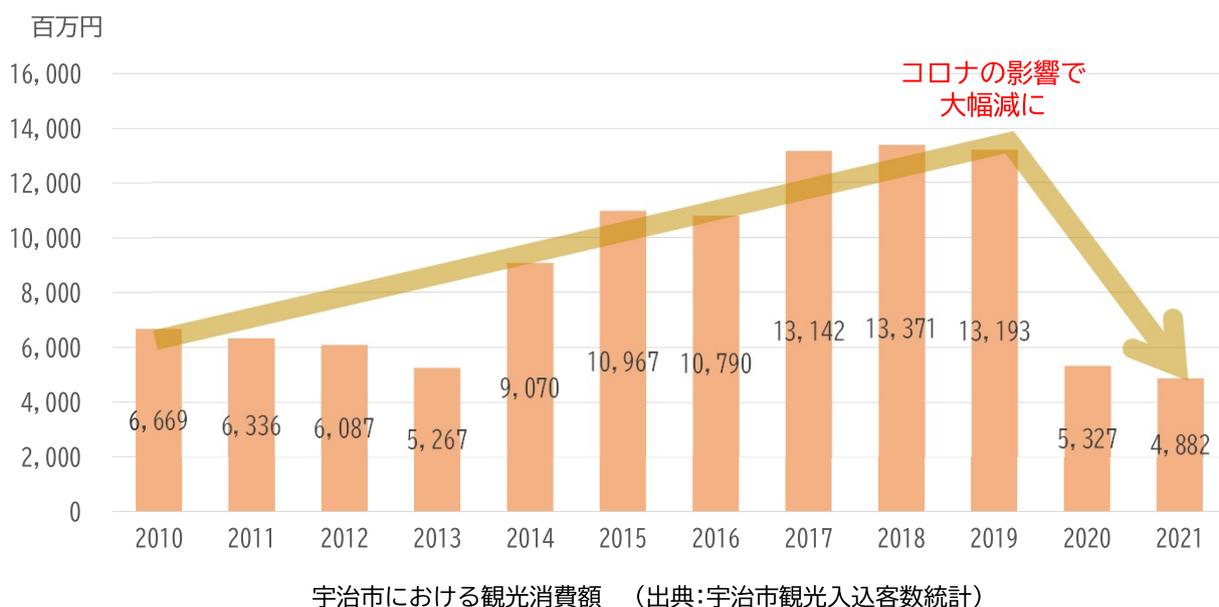
(5) 観光入込客数の推移・観光消費額の推移

- 2015, 2019年度は559.8万人
- 2020年度以降はコロナの影響で大幅に減少



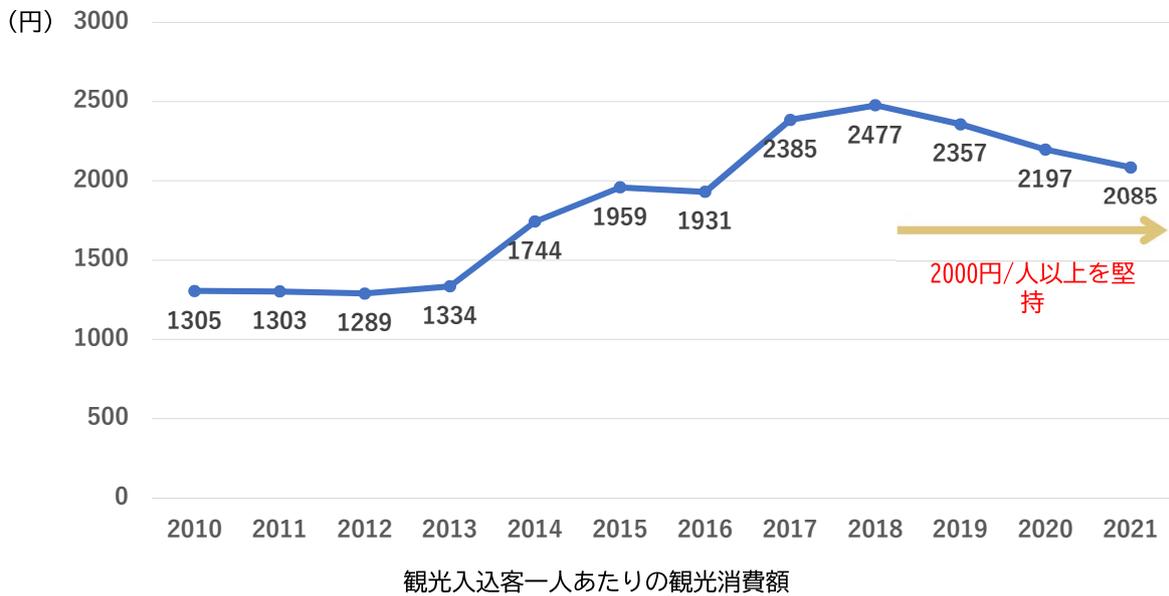
45

- 観光入込客数と同様の傾向



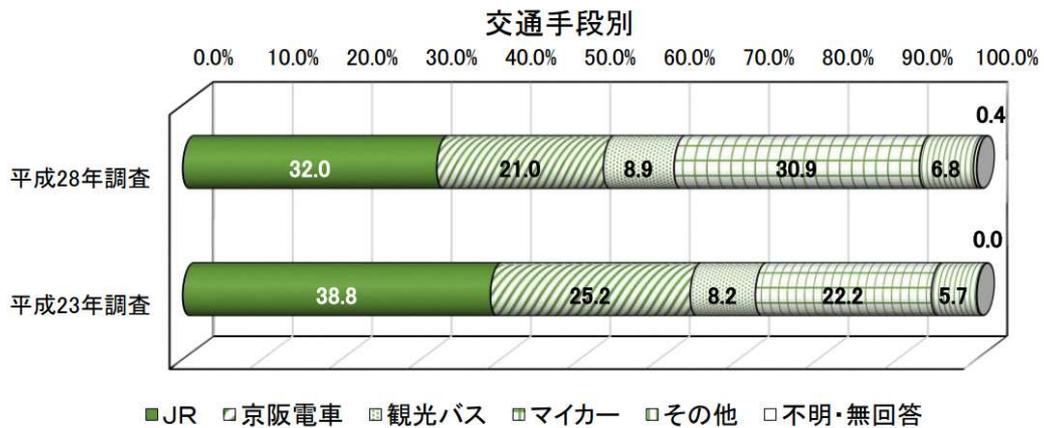
46

- 2018年以降減少傾向にあるが、コロナ禍の影響下でも2000円/人以上の消費額を堅持



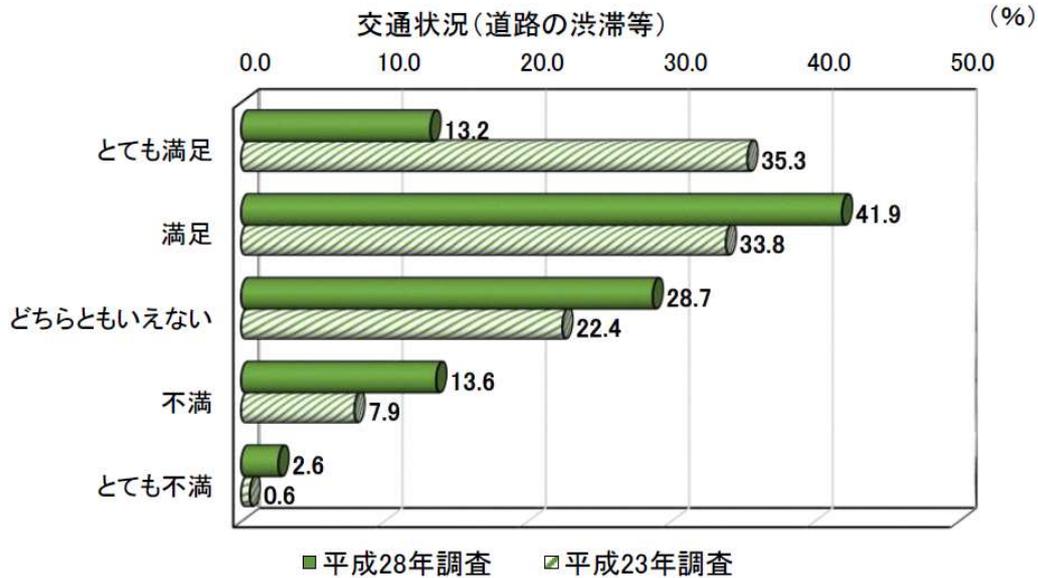
(6) 観光客の交通手段

- マイカーの利用者の割合が増加、JRや京阪といった鉄道利用者の割合が減少



観光客の交通手段 (宇治市観光動向調査、宇治市観光振興計画後期アクションプラン)

(7) 観光客の交通に対する満足度



(出典：宇治市観光動向調査、宇治市観光振興計画後期アクションプラン)

49

9. 市民ニーズ

- キーワードは「宇治ならではの」「宇治らしさ」「多世代の交流」「子育て環境」「高齢者の活躍」「働く場の確保」「情報発信」

中学生	高校生	大学生	市民	市民公募委員
難易度が調整しやすいまち	市全体で地球温暖化対策	治安の良い所に住みたい	病院が多い	帰ってきたい場所
防災に対する意識の向上	宇治らしさ	治安の良いまちづくり	程よい田舎	人と人とのつながり
SNSの活用	SNSの活用	就職場所の確保	市民参画・協働ができていない	宇治の伝統
インバウンド対応	限定品やイベント	就職に関する支援	町内会への加入世帯の減少	横のつながり
限定品やスポット	高齢者が活躍する場	買い物などの利便性	市民活動関連部署の設立	人がまちをつくる
宇治ならではのもの	子ども・若者と高齢者との交流	若者が集まる集客施設	宇治ブランド	人が集まる場所
既存のもの良さを更に活かす	若者への就職支援	SNSの活用	中宇治以外の観光	時代に応じた職機応変さ
子どもと高齢者との交流	若者の興味関心の向上	流行りものを取り入れる	宿泊施設の誘致	十年後もぶれない軸
流行りものを取り入れる	子どもの遊び場の確保	若者の交流の場	高齢者の活躍の場	交通事情の改善
若者向けの情報発信	宇治字をより体験型に	子育てしやすい環境	多世代交流	住民同士が関わる仕組み
犯罪の少ないまち	子育て相談支援体制の強化	交通の利便性(市外)が良い	地元での雇用支援	これまでの宇治を理解
子育てしやすいアピール	市民意見を聞く仕組み	宇治のことを知らない	企業誘致による雇用の場の確保	新しいまちづくり
	看板等の多言語化	宇治ことをもっと知りたい	宇治への愛着醸成	
	学生による通訳	宇治らしさ	子育てしやすい環境	
	外国人労働者への支援	他市との比較	少子化対策	
	ICTを活用し人手不足を解消		市内の交通が不便	
			情報発信が不十分	
			ICTの活用	

世代共通
キーワード

宇治ならではの、宇治らしさ、多世代の交流、子育て環境、高齢者の活躍、働く場の確保、情報発信

まちづくりの方向性に関する市民意見(第6次総合計画より)

50

- 重要な取組：「防災」「防犯」など安全・安心に関する取組

若年層⇒「観光」「茶業」 高齢者⇒「高齢者福祉」「消防」

【凡例】★:全年代共通してある項目、年代別に比較的上位にある項目 (◆:若年層、●:中年層、■:高年齢層)

順位	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代
1	2.防犯 ★	3.防災 ★	22.子育て ●	3.防災 ★
2	3.防災 ★	2.防犯 ★	3.防災 ★	2.防犯 ★
3	15.観光 ◆	4.消防	34.交通 ★	22.子育て ●
4	7.文化	15.観光 ◆	25.学校教育 ●	25.学校教育 ●
5	9.茶業 ◆	34.交通 ★	35.道路	34.交通 ★
6	1.自然環境 ★	1.自然環境 ★	2.防犯 ★	4.消防
7	18.人権	35.道路	37.住環境	35.道路
8	22.子育て	9.茶業 ◆	31.公園	21.高齢者福祉
9	37.住環境	32.景観	1.自然環境 ★	1.自然環境 ★
10	34.交通 ★	33.文化財保護	15.観光	15.観光

順位	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
1	3.防災 ★	3.防災 ★	3.防災 ★	3.防災 ★
2	2.防犯 ★	1.自然環境 ★	1.自然環境 ★	2.防犯 ★
3	4.消防	2.防犯 ★	22.子育て	4.消防 ■
4	1.自然環境 ★	4.消防 ■	2.防犯 ★	21.高齢者福祉 ■
5	34.交通 ★	21.高齢者福祉 ■	21.高齢者福祉 ■	1.自然環境 ★
6	22.子育て ●	34.交通 ★	34.交通 ★	25.学校教育
7	15.観光	35.道路	25.学校教育	34.交通 ★
8	25.学校教育 ●	36.河川	4.消防 ■	22.子育て
9	35.道路	22.子育て	35.道路	15.観光
10	21.高齢者福祉	25.学校教育	36.河川	35.道路

宇治が暮らしやすいまちになるために重要な取組（第6次総合計画より）